

芸術文化選奨

受賞年度：平成21年度
 受賞区分：文化賞（個人）

氏名又は団体名	くの としひろ 久野 利博		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	長久手市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要
<p>分野： インスタレーション</p> <p>衣食住にかかわる日常生活の中で使われてきた様々な古い生活用具などを用いて空間を造形する現代美術家として、国際的に活躍している。平成三年にアメリカ各地を巡回した「セブン・アーチスツ - 今日の日本美術展」や、平成七年に愛知県美術館、名古屋市美術館で共同開催した「環流”日韓現代美術展」など国内外の美術館企画展に招待出品を重ね、平成七年第一回光州ビエンナーレ、平成十年第二十四回サンパウロ・ビエンナーレにも日本代表として出品してきた。また、名古屋芸術大学にて教鞭をとり、後進の指導・育成に尽力するなど、本県芸術文化の振興と向上に大きく貢献している。</p>



経歴・業績・近年の活動内容
<p>【略歴】</p> <p>昭和23年4月 大府市に生まれる 昭和49年3月 名古屋造形芸術短期大学専攻科修了 昭和61年2月 名古屋市芸術奨励賞受賞 平成3年3月 サンタ・モニカ美術館他 「セブン・アーチスツ-今日の日本美術展」へ招待出品、アメリカ・メキシコへ巡回展 平成7年7月 愛知県美術館・名古屋市美術館 「“還流”日韓現代美術展」へ招待出品 平成7年9月 第1回光州ビエンナーレへ出品（韓国） 平成8年7月 “家事分担” 金守子+久野利博 （アキラ イケダギャラリー田浦） 平成8年9月 個展Contemporary Art Center of Vilnius (Vilnius/Lithuania) 平成9年3月 個展CHONGRO Gallery (ソウル/韓国) 平成10年10月 第24回サンパウロ・ビエンナーレへ出品 (ブラジル) 平成12年4月～現在 名古屋芸術大学大学院デザイン研究科教授</p> <p>【近年の活動内容】</p> <p>平成13年4月 ikiro-be alive-日本現代美術展 (クレラー＝ミュラー美術館/オランダ) 平成16年9月 個展 (名古屋市美術館/名古屋) 平成18年3月 “folklorism” Shim Moon Seup + Toshiniro Kuno (SPACE TEUMSAE・ソウル/韓国) 平成20年7月 「版」の誘惑展 (名古屋市美術館/名古屋) 平成20年12月 名古屋市美術館メンバーシップカレンダー 製作 平成22年1月 個展 碧南市哲学たいけん村無我苑 (碧南/愛知) 平成22年2月 あいちアートの森 (廻船問屋瀧田家、常滑/愛知) 平成22年3月 平成21年度 愛知県芸術文化選奨文化賞受賞 平成25年12月 「講演」 BODY DISTANEからインスタレーションへ (名古屋市美術館) 平成29年7月 個展 ギャラリー16 (京都)</p>